

第14回 初木杯

U-12 ガールズ



2019年6月30日(日)、7月7日(日)

主催 大田区サッカー協会
後援 大田区観光・国際都市部スポーツ推進課
協力 株式会社ジェイコム大田

第14回 靱木杯（U－12 ガールズ）

【 大 会 要 項 】

1. 目 的 女子サッカー技術の向上と体力増強および健全な心身の育成を図り、参加チームの相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 名 称 第14回 靱木杯（U－12 ガールズ・8人制）
3. 期 日 2019年6月30日(日) 参加チームは開会式に参加のこと。
7月7日(日) 参加チームは閉会式に参加のこと。
4. 会 場 昭和島二丁目公園フットサル場、サッカー場 多目的広場（人工芝）
昭和島二丁目3番1号（東京モノレール昭和島駅西口下車徒歩10分）
駐車場有（**1チーム4台まで**でお願いします）
5. 参加団体
〈U－12〉 プリティ大田、FC Viso、東加平キッカーズ女子、
SHガールズ、なでしこサッカークラブ、team infini、
FC KAISHIN、西鶴間サッカークラブ・レディース、
目黒ガールズFC
6. 参 加 費 U－12 1チーム10,000円
※当日 開会式後 に本部にて集金いたします。
7. 主 催 大田区サッカー協会
8. 後 援 大田区観光・国際都市部スポーツ推進課
9. 協 力 株式会社ジェイコム大田
10. 参加資格 参加選手は必ず、スポーツ安全保険に加入していること。
11. 競技規則 日本サッカー協会競技規則に準ずる。

〈U－12〉

- (1) 試合形式 A・B・Cブロックで予選リーグ戦の後、順位決定戦を行う。
- (2) チーム構成 8人制とし、試合は6名をもって成立する。
- (3) 選手交代 交代をして退いた選手が交代要員となって再び出場できる。
(自由交代制を導入する。)
- (4) 試合時間 15分ハーフ30分ゲーム（15－5－15）
- (5) 予選リーグの成績は勝ち点の多い順とする。
(勝ち：3、引分：1、負け：0)
- (6) 勝ち点と同点の場合は①得失点差②総得点③当該チームの勝敗④PK戦（3人）
- (7) 順位決定戦で同点の場合 PK戦（※詳細は別紙競技運営細則参照）

〈U－10〉

- (1) 試合形式 エキシビション形式とする。概ね各チーム2、3名程度。
当日本部の指示に従っていただきます。
- (4) 7月7日(日) 一日開催の場合は中止とする。

12. 競技細則

- (1) スパイクシューズは固定式ポイントのものに限る。
- (2) 試合球は4号球とし、本部にて用意したものを使用する。
- (3) 先発メンバーは前試合のハーフタイム後に本部前に待機する。
- (4) 「すねあて」着用のない者は出場できない。
- (5) メンバー表は、両日の朝に本部へ1枚提出。(自チーム使用のものでも可)
- (6) 代表者会議を初日8時30分に本部前にて行います。各チーム代表者1名参加してください。

13. 運 営

- (1) 運営に関しては会場責任者の指示に必ず従うこと。
- (2) 事故等について応急処置は行うが、以後の処理は該当チームに一任する。
- (3) 悪天候の場合は当日の午前6時頃に会場責任者よりチーム代表者へ連絡を入れます。
30日(日)が中止になった場合、U-12は7日(日)一日で終了。
7日(日)の一日開催の場合、参加費はU-12・7,000円とします。
7日(日)が中止になった場合、後日各チームにご連絡いたします。

14. 審 判

主・副審3名で行う。

☆審判に関しては大田区サッカー協会審判部が担当します。

15. 開 会 式

6月30日(日) 昭和島グラウンドにて午前11時より

優勝トロフィー返還 西鶴間サッカークラブ・レディース

選手宣誓 比嘉 マキ さん(西鶴間サッカークラブ・レディース)

16. 閉 会 式

7月7日(日) 同グラウンドにて 全試合終了後に行う。

17. 表 彰

〈U-12〉

優勝、準優勝、3位、2位パート優勝、3位パート優勝の5チームに授与する。

また全チームより各1名に優秀選手賞を授与する。

18. 代表者会議および組み合わせ抽選会

大田区サッカー協会理事立会いのもと、大会事務局が厳選なる抽選を行いました。

19. 負傷および事故の責任

参加選手は、所属チームにおいて全員スポーツ安全保険に加入すること。

大会中の負傷および事故の責任は、当該チームが行うものとする。また、(本部に救急用品の備えはありますが)医師および救急用品の準備は各チームの責任において行うこと。

救急車が必要な場合は、本部から要請しますので大会本部まで連絡ください。

AEDは管理事務所にあります。

20. その他

- (1) **グラウンド内では水のみ使用**となっています。
- (2) 会場は**敷地内全面禁煙**です。**駐車場も敷地内**です。喫煙は敷地外でお願いします。
- (3) 会場は清潔に使用し、環境美化のため、出したゴミは各チームで持ち帰ること。
- (4) 重複しますが、メンバーがスポーツ安全保険に加入していることを確認してください。
- (5) 各チームに2名（成人）以上の引率者を置いて安全に関する確認を十分に行うこと。
- (6) 当日は各自帽子等**暑さ対策**をお願いします。子どもの水分補給と日射病・熱中症には十分注意してください。
- (7) **待機場所が狭いため、各チーム譲り合ってください**をお願いします。
タープなどは張れませんが、高速道路の高架下がチームの待機場所となります。
- (8) 貴重品は各自で管理してください。
- (9) 管理事務所には、水洗トイレと更衣室（シャワー室）があります。
- (10) 近隣にコンビニ、スーパー等がありません。昼食、飲み物等は、各チームで**事前の準備**をお願いいたします。
- (11) 前記しましたが駐車場への乗り入れは**各チーム4台まで**。ご協力をお願いいたします。

【 靱木杯の由来 】

故靱木氏（元副会長）が、1995年の第11回大田区少年サッカーフェスティバルのPクラス（女子の部）において、男子のチームの中で頑張っている女子選手を集め、フェスティバルだけの混成女子チームを作りました。その後チーム名もプリティ大田に変更し、女子の活躍の場に尽力を尽くして頂いた功労を称え、2006年より女子だけの大会《靱木杯》が誕生しました。

大田区サッカー協会

会 長	大前卓也
副 会 長	北嶋栄治、草刈 勝
理 事 長	渡辺耕治
副理事長	郷右近浩成、菊地和夫
常任理事	岩井正勝、草刈春美、馬橋孝悦、新井喜代子、武田一郎、馬橋恵子、岡麻里子、轡田将夫、池田茂明、杉山忍、藤田僚太郎、山元宏司
理 事	安藤 寿、広庭秀高、長森康夫、渡久地勇、岩佐慶史、猪俣慎之助、森山敬二郎、大川修平、北田浩司、太田知宏、木村雄二、堀ノ内怜子、飯島弘穂、小川伸太郎、小倉鋭也、齋藤幸男、鮫島哲平、片山智裕、長倉智香、戸田良子、森尾照子、小柳理恵、中村寛美、工藤義勝、宮野達也、宮本忠弘、小川康行、宮崎信隆、乗松英雄、中村輝之

靱木杯実行委員会

大会委員長	馬橋恵子
副委員長	長倉智香
運 営	馬橋孝悦、神崎綾子、佐藤 仁、馬橋靖世、木下豊、中村太陽
総 務	森尾照子、中村寛美
審 判 部	郷右近浩成、岡麻里子、小柳理恵、宮崎信隆、乗松英雄、細山保人、吉田孝彦、大竹泰、大森宏紀、 P I X Y O T A F C
救 護	公益社団法人東京都柔道整復師会大田支部

第14回 靱木杯協賛会社（順不同、敬称略）

☆ ご協賛ありがとうございました ☆

株式会社トーモク

栄スポーツ株式会社

城南信用金庫

W E D I A

株式会社ビーアンドディー